

古今伝受と伊勢物語伝受

——『古今相伝人数分量』をめぐって——

東常縁から宗祇への古今伝受については、現存する古今伝受資料をもとにして、その内容と形式について明らかにされてきた。これまでは古今伝受研究に必要な部分のみを引用してきたが、「常縁自筆」として伝わる資料には「伊勢物語」について記されていることがある。本稿では『古今相伝人数分量』に着目して『伊勢物語』について記された記事を確認しておきたい。

一 『古今相伝人数分量』

『古今相伝人数分量』は、三条西実隆自筆資料を細川幽齋が書写し、さらに智仁親王が書写して宮内庁書陵部に伝わる。『図書寮典籍解題続文学篇』に『古今相伝人数分量』として掲載されているため、その書名から、東常縁から宗祇への古今伝受の際に相伝された資料とされてきた。同書の祖本である三条西実隆自筆本は早稲田大学に伝わる。

小 高 道 子

だが、同書を改めて検討すると、内容は古今伝受に限らない。表紙に「伊勢物語伝受之事」と記した紙が付されている（同書解題によれば、「表紙右上の綴紙捻の端をほぐして「伊勢物語伝受之事」と墨書」）事からも明かな通り、伊勢物語伝受の資料も収められている。古今伝受の誓状の案文の前に伊勢物語の案文があることから、常縁自筆の段階では、古今伝受と同様に伊勢物語伝受が見られるのである。同書はこれまで、東常縁が宗祇に相伝した古今伝受資料として検討されてきたが、東常縁が宗祇に相伝した段階では、古今伝受のみの資料ではなく、古今伝受と伊勢物語伝受を含む資料であったと推定できる。

『古今相伝人数分量』の冒頭で、東常縁は宗祇に対して誓状の案文を提示している。誓状は弟子が勝手に起草するのではなく、師から与えられた案文を清書して提出していた。誓状案文は、実隆が書写した資料が早稲田大学に伝わる。¹東常縁が宗祇に示した誓状案文はしばしば引用してきたが、古今伝受の誓状案文の前に「伊勢物語伝受之事」と

する伊勢物語伝受の誓状案文が記されている。

ヲキテノ案 常縁自筆

伊勢物語伝受之事

非其器者不可漏脱事

右趣若有違背之事者可背 両神冥助者也

同前

古今伝受之事、不可有子細之由承候。自今以後不可存疎略儀候。

并伝受之説々不可有令旨候。此旨私曲候者

両神冥助ニ可背候。

(以下略)

宗祇庵主

常縁判

この資料により、東常縁は宗祇に対して、古今伝受とともに伊勢物語伝受の誓状案文を準備して宗祇に与えていたことがわかる。東常縁は宗祇に対して『古今和歌集』のみではなく『伊勢物語』の講釈もしていたが、伊勢物語伝受の誓状案文も用意していたと推定できる。東常縁としては、『古今和歌集』のみならず、『伊勢物語』についても伝受形式を整えていたのであろう。

二 相伝人数分量

相伝した人名とその分量を記した部分は「古今相伝人数分量」と称

されてきたが、本文巻頭には「古今」をつけずに「相伝人数并分量等之事」とある。そして、「大坪治部少輔」の項には「伊勢物語伝受／如形キカレ畢」と、古今伝受ではなく、伊勢物語伝受を受けたことが記されている。宗祇以後の古今伝受資料は伊勢物語伝受について記述することはなく古今伝受のみについて記されている。また、『伊勢物語』の聞書は伝わるが、古今伝受資料の中に、伊勢物語伝受としての誓状や講釈聞書・切紙・証明状などは含まれていない。こうしたことから宗祇以後については古今伝受のみが研究されてきたが、東常縁自身は宗祇あるいはそれ以外の門弟に対して伊勢物語伝受も行っていたのかもしれない。

常縁自筆

相伝人数并分量等之事

竹影斎 素暁卜号

桂子蔵主 御抄説 十ノ物七

大坪治部少輔 本名村上

基清 伊勢物語伝受

如形キカレ畢 十ノ物六

日置式部丞

胤道 御抄説 十ノ物四

浄土宗

宗順 同 十ノ物六半

信秀 十ノ物前二同

文明九年四月五日

三 古今伝受と伊勢物語伝受

これまで検討した通り、常縁自筆として継承された資料には、古今伝受のみならず伊勢物語伝受についての記述も含まれている。一方、『古今相伝人数分量』に見られる伊勢物語伝受についての記述は、他の古今伝受資料の中には見られない。また、宗祇から門弟に伝えられた三流の古今切紙には、伊勢物語の切紙は含まれていない。常縁の古今伝受・伊勢物語伝受を継承した宗祇が門弟に伝えた資料は、その大半が古今伝受資料である。古今伝受において、常縁から宗祇への古今伝受において相伝形式が成立したと推定できるが、同時に宗祇が継承したと推定される伊勢物語伝受についての相伝形式については不明な点が多い。

こうしたことから想像を逞しくすると、常縁から伊勢物語伝受・古今伝受を受けた宗祇が、自ら相伝する秘伝として古今伝受を選び、古今伝受の相伝形式を整えたといえるのかもしれない。

注

(1) 早稲田大学図書館蔵。引用は『中世歌書集』による。